



までき

オペラ 《魔笛》 あらすじ

タミーノとパパゲーノの冒険ファンタジー物語



自由気ままに暮らしていた鳥刺しパパゲーノは、森の中で偶然に出会ったタミーノ王子と、パミーナ姫を救出する冒険に出ることになりました。

パミーナ姫は夜の女王の娘で、女王に仕える侍女たちから頼まれたのです。侍女たちはタミーノに魔法の笛、パパゲーノに魔法の鈴を渡します。

パパゲーノはタミーノとわかれ、一足先にパミーナ姫を救い出しますが、モノスタスという追手に捕まってしまいます。一方、タミーノも森の中で迷ってしまい、さまよい続けます。

そんな大ピンチで2人が、魔法の笛と鈴を鳴らすと…。

までき

《魔笛》 3つの魅力

「最高傑作のオペラ」by ベートーヴェン

① 天才音楽家モーツァルトの明るく美しいメロディー満載

モーツァルトは天才音楽家として18世紀に活躍しました。35歳の若さでこの世を去りましたが、数多くの名曲を残し、世界で最も愛されている作曲家です。モーツァルトの曲は明るく美しいものがほとんどで、《魔笛》にもふんだんに散りばめられています。

モーツァルトはたくさんのオペラを作曲しましたが、彼を尊敬する、あのベートーヴェンは、「魔笛こそ最高傑作のオペラだ」と絶賛したといひます。モーツァルト自身も一番好きなオペラで、死の間際「もう一度みたい」と語ったそうです。



② 憎めない大人気キャラクターのパパゲーノ

《魔笛》は世界で最も上演される大人気オペラです。その理由はモーツァルトの天才的音楽に加え、なんととってもパパゲーノというキャラクターの存在です。ご褒美欲しさに思わずウソをついてしまったり、沈黙の試練でも我慢できずにおしゃべりしてしまいます。しかし、親の顔を知らずに育った孤独な人生を背負いながらも陽気に生きる姿や、真っ先にパミーナ姫を助け出す勇敢な姿を見せるなど、憎めない愛されキャラです。このオペラの事実上の主役と言えます。



③ 超絶技巧を駆使する難曲中の難曲「夜の女王のアリア」

《魔笛》で最も有名な曲は「夜の女王のアリア」です。この曲は「コロラトゥーラ」という速くて華麗な装飾がついたメロディーが多くついています。さらにそれが超高音で展開されるため、超絶技巧が求められる難曲中の難曲です。しかも復讐の怒りに燃える女王の激しい感情を表現しなくてはならず、この役を完璧に演じられるソプラノ歌手は世界でもわずかです。今回演じる安井陽子は夜の女王役の国内第一人者。彼女の歌を聴くだけでも足を運ぶ価値があります。

チケット料金
(全席指定)

一般前売り
3,000円
中学生以下
1,000円

※一般当日は3,500円
※3歳以下ひざ上無料

◎チケットお申込、お問合せ

- ・ リリア・チケットセンター
TEL 048- 254-9900 (10時~19時)
- ・ インターネットでのお申込み
<http://www.lilia.or.jp>



♪ 川口リリア音楽ホール ♪

JR京浜東北線 川口駅西口直結4F 徒歩3分

